

文化交渉学研究プロジェクトワークショップ発表者募集

人文学研究科「文化交渉学研究プロジェクト」では、2025 年 3 月に雑誌『総合文化』を刊行しました。

第 3 号は 2027 年 3 月刊行の予定です。刊行に向けて、投稿を希望する大学院生を主体としたワークショップを開催します。テーマ設定は自由です。

開催は 9 月下旬の予定です（参加者間で調整します）。修士博士、正規生研究生は不問です。学外者をまじえたパネル形式の発表も歓迎します。今回のワークショップは、本誌への論文投稿を前提とするものです（ワークショップ不参加の方でも投稿は可能です）。

発表および投稿を希望される方は、8 月 17 日（月）までに、下記アドレスにご連絡下さい。大学院生のみなさんの積極的な参加をお待ちしております。

連絡先：人文学研究科研究員 田村 豪
tamutsu.go@people.kobe-u.ac.jp

▼『総合文化』バックナンバーはこちら

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/001002101>

▼『総合文化』投稿規程

- ・本誌『総合文化』は異文化交渉、異文化接触、複数文化に関する論文を掲載する。
- ・投稿者の所属は学内外を問わない。
- ・本誌が投稿を受け付けるのは未発表の論文のみである。
- ・投稿に際しては、電子データを下記メールアドレスに添付する。
- ・投稿先は以下の通りである。

神戸大学文学部

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1 梶尾文武研究室内

e-mail: krweiwei@tiger.kobe-u.ac.jp

- ・投稿の締切は原則として、毎年 11 月末日とする。
- ・原稿の採否は、編集委員会が査読担当者を招聘し、査読により決定する。審査後、手直しを求めることがある。また、査読論文以外に、編集委員会が寄稿を依頼する場合もある。
- ・査読論文の場合、原稿の分量は本文・注をあわせて原則として以下を下限・上限とする。
 - ・日本語：12,000～16,000 字
 - ・韓国語：14,000～19,000 字
 - ・中国語：9,000～12,000 字
 - ・欧語：4,500～6,000 語

- ・様式は以下の通りとする。
 - ・ A4、縦置き、横書き、40 字×36 行
 - ・ 脚注は各ページ末に付す。
 - ・ 図版（JPEG、カラー可）を入れる場合は、キャプション（テキストボックス）を付す。
 - ・ 文献一覧を付す場合は、論文末尾に入れる。
- ・ 投稿する原稿には、以下の事柄を記す。
 1. 原稿本文
 2. 著者氏名とその英字表記（冒頭）
 3. 著者情報（所属機関・専門）（末尾）
- ・ 電子データの提出にあたっては以下の点に留意すること。
- ・ OS (Windows, Mac 等) を明示すること。
- ・ Microsoft Word 形式のファイルが望ましい。これは文字コード保持のためである。
- ・ 上記形式が利用できない場合、Unicode で保存したテキスト形式のファイルを提出すること。
- ・ 原稿本文は以下の点に留意しつつ、体裁を整えること。
- ・ 注は Microsoft Word の機能によって脚注形式とする。この機能が利用できない場合、注を本文後ろに付ける。
- ・ 引用文献の示しかたおよび注のつけかたは、それぞれ専攻分野の慣例に従う。